



# KIMIKUGE

2020

## 鵜沼の魅力2

— 来て、見て、鵜沼 —

鵜沼と長谷川路可とオリンピック  
鵜沼の紹介マップ



長谷川路可作「聖母子像」

# 鵜沼ウォーキングコースのご紹介

## ・Aコース：歴史をたどってみよう！

(小田急本鵜沼駅～皇大神宮～小田急鵜沼海岸駅)  
5.3km 2時間

コース ①本鵜沼駅 (最初の細い道路を間違えないように) ②普門寺 ③皇大神宮 ④万福寺 ⑤首塚の碑 ⑥空乗寺 ⑦清水橋を渡って親水広場へ ⑧富士見橋 ⑨長久保公園 ⑩八部公園 ⑪マリンロード商店街 ⑫旅館東屋の碑 ⑬鵜沼郷土資料展示室 (鵜沼市民センター・公民館内) G 鵜沼海岸駅着

・ポイント ①元は高座郡鵜沼村、鵜沼の発祥となったエリア。皇大神宮を通り、幕領であった鵜沼を南下しながら歴史散歩。海までのエリアは幕府の大砲の試射場でした。

## ・Bコース：江ノ電とハス池を見に行こう！

(江ノ電藤沢駅～ハス池～みんなの縁側～江ノ電鵜沼駅) 2.2km 50分

コース ①藤沢駅 ②石上駅 (江ノ電の右側を歩く) ③お花畑 ④突き当りを道なりに右へ ⑤第1第2ハス池へ ⑥柳小路駅 ⑦右側を歩いて、突き当たり小さい踏切を左へ渡り直進50m ⑧鵜沼藤が谷みんなの縁側。火・水・木曜日にこのパンフレット持参で挽き立てのコーヒーが無料に G 鵜沼駅着

・ポイント ①藤沢駅から、江ノ電に沿って歩き、春～秋には江ノ電沿いの花々を見ながらハス池へ。「みんなの縁側」でコーヒーブレイクはいかが。

## ・Cコース：古い鵜沼の街を感じてみよう！

(江ノ電鵜沼駅～松が岡を通過、小田急片瀬江ノ島駅) 3km 50分

コース ①鵜沼駅 鵜沼めぐみルーテル教会・郵便局を左へ ②こんもりと茂った緑の中を表通りへ出て左折 ③玉石垣のお屋敷の街並み ④国の有形文化財、尾日向邸を左に ⑤大曲 (おおまがり) の交差点を直進 ⑥小田急の踏切を越え直進 ⑦鵜沼海岸へ ⑧海岸を左へ進み、新江の島水族館 G 片瀬江ノ島駅着

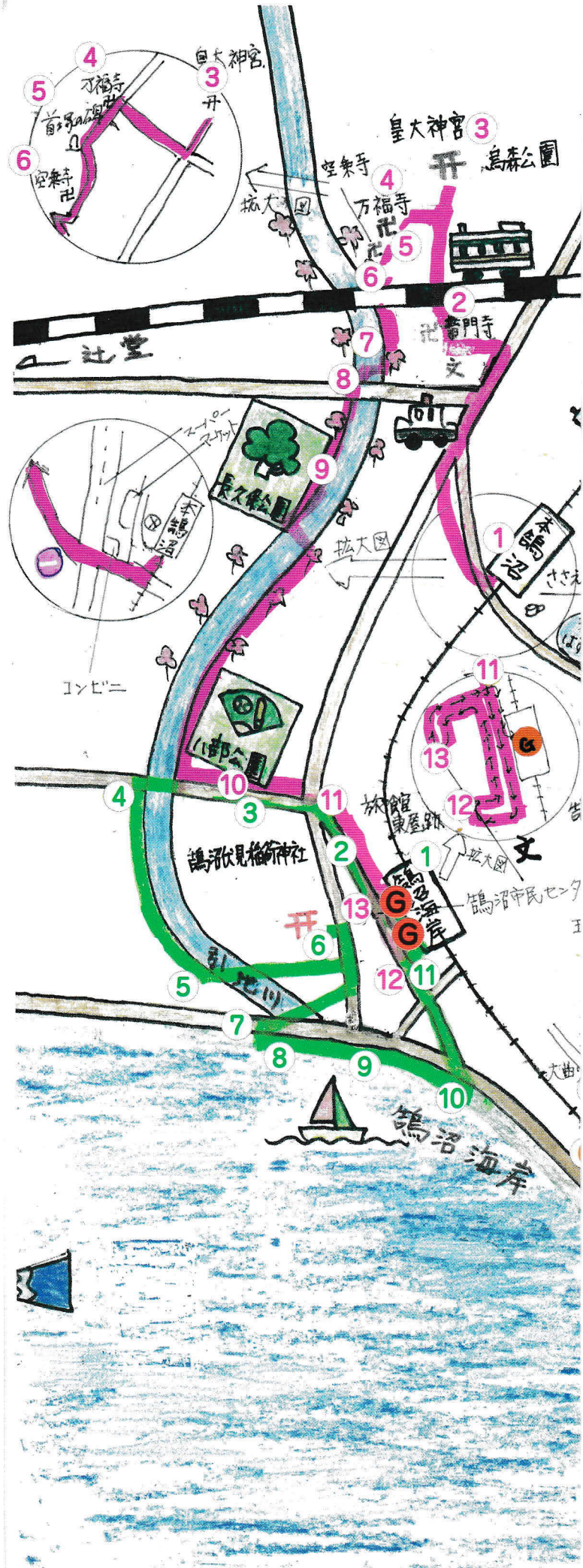
・ポイント ①明治以降に開発された鵜沼の雰囲気味わえます。鵜沼駅から出た人力車は、砂丘の手前の大曲を右に曲がり、東屋方面へ進んだそうです。

## ・Dコース：鵜沼海岸の自然に触れてみよう！

(小田急鵜沼海岸駅～鵜沼海岸～鵜沼海岸駅) 4.5km 1時間15分

コース ①鵜沼海岸駅 ②マリンロード商店街を道なりに ③八部公園 ④引地川沿いを左へ ⑤日の出橋を渡り ⑥鵜沼伏見稲荷神社 ⑦海の地下道 ⑧スケートパーク ⑨湘南海岸公園・轟耳 (ニエアール) 記念碑 (中国の国歌義勇軍行進曲作曲者の碑) ⑩サーフビレッジ (国内ビーチバレー発祥の地) ⑪マリンロード商店街 G 鵜沼海岸駅着

・ポイント ①八部公園にはSLしおかぜ号が展示してあります。春は桜がきれいな引地川沿いを経て、夏はひときわにぎわうサーフビレッジで海を満喫できます。





## ・Eコース：境川沿いの散歩道を歩いてみよう！

(江ノ電鶴沼駅～下藤が谷公園～カトリック片瀬教会～小田急片瀬江ノ島駅) 2.8km 30分

コース ①鶴沼駅の階段を出て、すぐ左へ。細い道を通って境川に。②川沿いを江の島方向に ③下藤が谷公園 ④山本公園⑤カトリック片瀬教会

G 片瀬江ノ島駅着

・ポイント コースは簡単です。地元の人達の散歩道、境川沿いの気持ちの良い堤防沿いの道路です。下藤が谷公園ではカワセミに出会えるかもしれません。カトリック片瀬教会では長谷川路可の絵を見ることができます。

## 見どころのご紹介

<鶴沼について> 昔いくつもの沼があり、そこに鶴(クグイ・白鳥)が飛来していたことから、鶴沼の地名となったと言われています。

<普門寺> (ふもんじ)

1528年創建、高野山真言宗の寺。相模国準四国八十八箇所のうち第四十七番札所と第八十八番結願の札所がある。

<皇大神宮> (こうたいじんぐう)

「神明宮」「烏森神社」とも称され「神明さま」として知られています。8月の例大祭では高さ8mもの人形山車9台が見られます。

<万福寺> (まんぷくじ)

正式名称は、鶴沼山 清光院 萬福寺、真宗大谷派の寺です。1245年に武蔵国源海が開山・創建したと伝えられる鶴沼最古の寺院です。

<空乗寺> (くうじょうじ)

江戸初期に作られた真宗高田派の寺院。本堂裏手墓地にある大橋重正の墓は藤沢市の史跡。

<旅館東屋跡> (りょかんあずまやあと)

1897年頃から1939年まで鶴沼海岸にあった旅館跡で、記念の石碑が残されています。

多くの文人に愛され、名称は「東家」長谷川路可の実家。長期投宿の文人には、小泉八雲・志賀直哉・里見弴・谷崎潤一郎・佐藤春夫・武者小路実篤・川端康成らが名を連ねます。

<八部公園> (はっぺこうえん)

通称鶴沼運動公園。野球場・プール・テニスコートなどがあります。

<ハス池>

第1ハス池・第2ハス池があり、初夏には「はす池の自然を愛する会」の皆さんが丹精込めた白・舞妃蓮、ピンク・誠蓮が咲き乱れます。カワセミ(藤沢市の鳥)シラサギなども見ることができます。

<鶴沼伏見稲荷神社>

1943年鶴沼海岸に創立されました。境内の「和貴水」はミネラル豊富な自然水で、コーヒーなどが美味しく飲めます。

<聶耳(ニエアル)記念碑>

聶耳はオリンピックなどの表彰式でよく聞く中国国歌の作曲家です。昭和10年7月、滞在中の藤沢の友人宅で「義勇軍行進曲」の仕上げを完成後、鶴沼海岸に海水浴に出かけ、引地川の河口で帰らぬ人となりました。生まれ故郷の昆明市と藤沢市は生没地のご縁で友好都市提携を結んでいます。

<鶴沼郷土資料展示室>

鶴沼市民センター・公民館にある市民ボランティアが運営する公設・民間運営の資料室です。鶴沼の様々な資料を保管し、特別企画展示を実施しており是非一度は訪れたい場所です。

# 鵜沼と長谷川路可とオリンピック



## 新国立競技場青山門 「栄光と勝利」

**長谷川路可**という画家をご存知ですか。1927年（昭和2年）フランス留学から帰国後**鵜沼**の実家「東屋（あずまや）」のアトリエを拠点に約10年間フレスコ壁画などを中心に活発な制作活動を続けた鵜沼の画家です。鵜沼で絵画の制作をした画家は他にも沢山いましたが、その多くが短期滞在で制作をしていたようで、そういう意味でも**路可**は鵜沼の画家と言えるでしょう。

表紙の鮮やかなブルーを背景にした「聖母子像」は、戦後間もない1951年**路可**がバチカンからの依頼を受け、6年の歳月をかけて制作したフレスコの壁画です。イタリア、ローマから近い港町チヴィタヴェッキアにある「日本聖殉教者教会」の「日本二十六聖人大壁画」正面に描かれています。日本画で描かれたマリア像や二十六聖人は訪れた日本人に、何とも言えない感動をあたえます。

**東京2020大会**にも、**路可**が深く関わっているのをご存知でしょうか？

1964東京五輪時に旧国立競技場の観客席に路可が制作したガラスモザイク「栄光と勝利」が新国立競技場に引き継がれ、青山門の左右に設置されました。このモザイクのデザインは、今大会の1万円金貨にも採用されました。

### ローマ法王と路可

**長谷川路可**は4人のローマ法王に拝謁しており、数多くの絵画を献上しています。最後に拝謁したパウロ6世から感謝状を賜った後に脳溢血で倒れ、その6日後にローマで帰天しました。葬儀は自分が手掛けたチヴィタヴェッキアの教会で行われました。

鵜沼の魅力を伝える  
フリーペーパー  
「KIMIKUGE」2号を  
お届けします。今回は、  
簡単なお散歩コースの  
紹介と**長谷川路可**にス  
ポットを当ててみまし  
た。お散歩のあとは、  
鵜沼郷土資料展示室へ  
お立ち寄りください。

下記の2ヶ所にKIMIKUGE  
をお持ち頂くと、挽き立て  
のコーヒーが無料でお飲み  
いただけます！



☪ 鵜沼藤が谷みんなの縁側  
鵜沼藤が谷2-11-32  
（鵜沼藤が谷市民の家内）  
☎080-6818-1953  
毎週火・水・木曜日  
10:00~16:00

☪ ささえサロン  
鵜沼桜が岡4-14-13  
（鵜沼東いきいきサポートセンター内）  
☎0466-55-1511  
毎週火曜日  
10:00~16:00

長谷川路可の代表作とも  
言われる表紙の「聖母子  
像」の写真は株式会社求  
龍堂から、裏表紙の「栄  
光と勝利」の写真は鵜沼  
郷土資料展示室からご提  
供いただきました。



KIMIKUGE